

- 問1 マツのような裸子植物において、胚珠がむき出しの状態から成長して形成される、繁殖のための器官を何という？
- 問2 松や杉、ヒノキのように、葉が細長く乾燥に強い形状をしている植物のグループを何という？
- 問3 えらの表面に多数分布し、血液と水の間で気体を交換する器官を何というか？
- 問4 肺の中で、血液と酸素をやり取りするために表面積を広げている小さな袋状の器官を何という？
- 問5 根において、主根と側根の区別がある発達した根のタイプが見られるのは、どのような植物のグループか？
- 問6 受粉のあと、成長して中にある種子を守る役割を果たす部分を何という？
- 問7 昆虫やクモ、エビやカニなど、体や足に節があり、外骨格を持つグループを総称して何という？
- 問8 背骨を持たない動物のグループの総称は何？
- 問9 卵の中で胚が発生するために不可欠な栄養分を蓄えた部位を何という？
- 問10 日かげのしめった場所に生える、身近なシダ植物の代表例は何か？
- 問11 植物が発芽した時に最初に出る葉のことを何という？
- 問12 根から吸い上げた水や、そこに溶けている無機養分を体全体に運ぶための管を何という？
- 問13 コケ植物のように種子を作らず、受粉せずに増えるために用いられる微細な繁殖用の粒を何という？
- 問14 植物の体内で、根から吸収した水や葉で作られた養分を運ぶ管の集まりを何という？
- 問15 脊椎動物の体の中心にあって、体を支えたり素早く動いたりする働きを持つ、硬い骨組みの集合体を何という？
- 問16 顕微鏡で観察する試料をのせるために用いられる、薄く平らな透明なガラス板を何という？
- 問17 顕微鏡の倍率を決める際、目元側に取り付けられているレンズを何という？
- 問18 顕微鏡で観察する際、対物レンズとプレパラートとの距離を調整するために回すねじを何という？
- 問19 多くの魚類が体表面を覆い、物理的な刺激から体を守るために持つ硬い板状の組織を何という？
- 問20 葉で光合成によって作られた養分を、植物の体全体へ運ぶための管を何という？
- 問21 一般的に、顕微鏡の倍率が高い対物レンズほど、レンズの形にはどのような特徴があるか？